



# ペット未病研究会第一回総会



「人からペットへの  
未病技術の橋渡し」

**P**  
et Healthcare Res

- 一般社団法人ペット未病研究会

# ペット未病研究会第一回総会：アジェンダ

1. ご挨拶および研究会のご報告：13時30分～

（一般社団法人ペット未病研究会 代表理事 竹本勇一）

2. ご祝辞：

（大阪公立大学 獣医学部教授 秋吉秀保先生：ご祝辞代読）

3. 一般社団法人ペット未病研究会のご紹介

（一般社団法人ペット未病研究会 事務局代表 林 一郎）

4. 特別講演①：「あらためて考える～未病とは～」：14時00分～14時45分

（三ツ池動物病院グループ 院長 五十嵐真一先生）

5. 特別講演②：「ペットもアレルギーで悩んでいます」：14時45分～15時30分

（麻布大学名誉教授、東京環境アレルギー研究所 所長 阪口雅弘先生）

6. 閉会の辞：15時30分～

（東京女子医科大学 名誉教授 川島真先生：ビデオ出演）

7. 二次会ご案内：★16：00より1階で開始

**一般社団法人 ペット未病研究会**

# **ご挨拶及び研究会のご報告**

**代表理事**

**獣医師 竹本 勇一**



一般社団法人

# ペット未病研究会の設立意義



## 基本方針

ペット未病研究会は血液検査での AI 健診、体毛検査等を通してペットの健康状態を正確に把握できるようにし、近年ヒトと同様に顕著となったペットの長寿化に対して新しい治療法・医薬品・医療機器・サプリメント等の共同研究を通して飼い主様、獣医師様に加えて、これらに取り組むアカデミア、関連企業の皆様方とも広く連携してペットの健康寿命を伸ばし「ペットの幸福」を追求していきます。

一般社団法人

# ペット未病研究会：研究テーマ



1. ペットの定期健診の普及活動
2. ペットの様々な有用物質の適応可能性の検討
3. ペットのがんに関する診断、治療法に関する検討
4. ペットの健康フードに関する開発・調合に関する検討
5. ペットの皮膚病に関する診断、治療法に関する検討
6. ペットの腎臓病等の症状軽減に関する検討
7. 毛髪分析を使った健診結果の適正診断
8. 血液検査の AI 解析の効果測定
9. 前各号に附帯又は関連する事業



## 2. ご祝辞

- ・大阪公立大学大学院 獣医学研究科  
獣医外科学教室 教授
- ・大阪公立大学 獣医学部附属  
獣医臨床センター センター長

秋吉秀保先生

一般社団法人ペット未病研究会顧問

- このたびは、一般社団法人 ペット未病研究会の設立ならびに第1回総会の開催、誠におめでとうございます。
- さて、2019年に発生した新型コロナウイルス感染症は2020年初頭より本邦においても猛威を振るっています。その中で人々の生活様式がコロナ禍前とは大きく異なってきているように、ペット、伴侶動物のおかれている環境も変化しているように思われます。
- リモートワークなどの影響によって自宅でペットと過ごす時間が増えたという話も聞きますし、新たに犬や猫を家族に迎えられた人も多いと聞いています。今後、家族としての動物の存在感も大きくなっていくと予想されます。
- 家族としてのペットの健康を担っている臨床獣医療の現場では、獣医師の諸先輩方ならびに産業界の皆様の努力によって、ワクチンをはじめとした感染症予防が広く行き渡るとともに、CTやMRIなどの高額な画像診断機器も動物病院への導入が進むなど診断が高度化するとともに、治療も高度専門化しています。

- これら獣医療の進歩、飼育形態の変化、良質な薬剤・飼料の普及などもあり、ペットの平均余命は伸びています。
- このことはとても素晴らしい事だと思われませんが、一方で、寿命が長くなったペットと家族が抱える新たな課題も顕在化してきています。高齢化社会を迎えている人と同様に心臓病、腎臓病、がんなどの人でいうところの生活習慣病の予防と治療が、現在の獣医療におきて大きな課題となっています。
- これらの課題は、専門化を突き詰めるだけでは、難しいことが予想され、解決のためには、多角的な視点、広い視野からのアプローチが求められています。動物の健康増進のために最前線で治療に当たっている臨床獣医師をはじめ、研究者、技術やノウハウを蓄積されているペット関連企業など、様々な分野の力を結集することが重要だと考えられます。
- このことがまさにペット未病研究会が目指していることだと思います。



- 未病の状態、つまりは動物の健康寿命を延ばすことは、動物の幸せばかりでなく家族としての人の幸せにもつながることは間違いありません。「人からペット分野への未病技術の橋渡し」がペット未病研究会の目的であり、使命であると竹本勇一・代表理事から伺っています。
- 今後もペット未病研究会の目的が達成されるために、本日、ご来場の皆様と協力しながら、私も努力する所存でございます。末筆ながら、貴研究会の今後のご発展を祈念しています。

- 大阪公立大学大学院 獣医学研究科 獣医外科学教室 教授
- 大阪公立大学 獣医学部附属 獣医臨床センター センター長

秋吉秀保

# ■一般社団法人ペット未病研究会 ご紹介

1. ビジョン ➤ 「ペットの未病実現とは」

2. ミッション ➤ 「未病技術の橋渡しとは」

3. マーケット ➤ 「コンパニオンアニマル市場とは」

4. 取組事例 ➤ 「どのようなテーマに取り組んでいるのか」

5. 組織体制 ➤ 「研究会では何をやってくれるのか」

6. 契約形態 ➤ 「動物分野のCROとして契約」

7. 請求形態 ➤ 「成果に応じたご請求」

・一般社団法人ペット未病研究会  
事務局代表 林 一郎

# 1. ビジョン：「ペットの未病実現とは」

人から動物への未病技術**転用**

動物の幸せ

未病ステージ



抑止



治療ステージ



人の幸せ

動物から人への未病技術**還元**

## 2. ミッション：「未病技術の橋渡しとは」

開発企業・研究機関様



未病技術

参加企業様拡大

SDGs

活用されていない技術



橋渡し

臨床研究

#うちの子助けて

買主様 (1250万世帯)



未病ニーズ

Follower拡大

SNS

### 3. マーケット：「コンパニオンアニマル市場とは」

ペットは家族の一員となり人と同等に命・QOLが求められています



#### 1. 大きな市場規模

1.6兆円規模・1250万世帯

※矢野経済研究所・日本ペットフード協会資料

#### 2. 広範な研究機会

食品・医薬・環境等広範囲

#### 3. 低い参入ハードル

人より少ない開発規制障壁

## 4. 取組事例：「どのようなテーマに取り組んでいるのか」

### 研究会では以下のようなテーマに取り組んでいます

開発企業・研究機関様  
(賛助会員様)



①：抗加齢研究（犬の老化研究）

➤抗加齢研究研究機関（神戸） 大阪公立大連携

②：アトピー研究（犬・猫同居での環境改善）

➤アトピー研究機関（東京） 麻布大連携。

③：腎臓疾患予防研究（猫の腎疾患改善）

➤医学生物研究機関（東京） 東大連携

④：尿測定機器のペットへの転用（猫への応用）

➤尿測定機器企業（国外） 認可後動物分野販売協業

⑤：毛髪分析による健診推進（猫・犬での検証）

➤毛髪測定検討（東京） 製薬会社様連携

⑥：CBD・NMN等のペットへの適応推進（犬での検証）

➤てんかん等研究企業（東京） 拡大推進

⑦：フード・サプリメントの研究（犬・猫での改善）

➤フード関連企業（東京） 開発支援 療法食での提案等

⑧：血液検査AI解析普及（犬・猫での血液検査+診断名での予測）

➤AI解析企業・東大解析チーム（東京） 業務提携・健診アプリ開発支援

## 5. 組織体制：「研究会では何をやってくれるのか」

### ■一般社団法人ペット未病研究会

英名：General Incorporated Association for Pet Healthcare Research

代表理事：竹本 勇一：獣医師 日本獣医学会 会員  
：ペット未病研究会事務局  
理事：阪口 雅弘：獣医師 麻布大学名誉教授  
東京環境アレルギー研究所 所長  
理事：五十嵐真一：獣医師 獣医学博士  
新横浜動物センター 院長  
理事：五野上 誠：株式会社ランス 代表取締役社長  
監事：林 洋之祐：ペット未病研究会事務局

顧問：石井 苗子：参議院議員 農林水産委員会  
顧問：川島 眞：東京女子医科大学 名誉教授  
顧問：秋吉 秀保：大阪公立大学獣医学部 教授

技術支援

### ■一般社団法人ペット未病研究会 事務局

事務局代表：林 一郎：ペット未病研究会事務局 5名

相談窓口

### ■連携関係機関・学会

- ・大阪公立大学・麻布大学・日本ワンヘルスサイエンス学会様等
- ・全国獣医施設様・施設関連企業様等（カラーペット等）
- ・動物臨床試験受託機関 分析機関、研究機関、販売組織等

技術連携

### ■一般社団法人ペット未病研究会 動物試験審査委員会

委員長：阪口 雅弘：獣医師 麻布大学名誉教授  
委員：五十嵐真一：獣医師 獣医学博士  
委員：山田 寛一：獣医師 山田動物病院 院長  
委員：内田 武：薬剤師 千葉大学 客員教授  
委員：高田 誠； MORE Medical株式会社 取締役  
★委員：池田 幸雄：弁護士 法律事務所LAB-01  
委員：高田 和子： 日本移植支援学会 理事長  
委員：吉田まどか：薬剤師 MORE Medical株式会社  
★委員：浅海 理恵： 株式会社レ・ミゼラ 代表取締役  
★非専門家

審査事務局：ペット未病研究会事務局

倫理審査

## 6. 契約形態：「動物分野のCROとして契約」

開発企業・研究機関様



未病技術

技術実用化委受託契約

臨床研究



ペット未病研究会

関連協業企業様  
(賛助会員様)

研究・分析機関

ペット関連事業

共同研究

契約

全国獣医さん

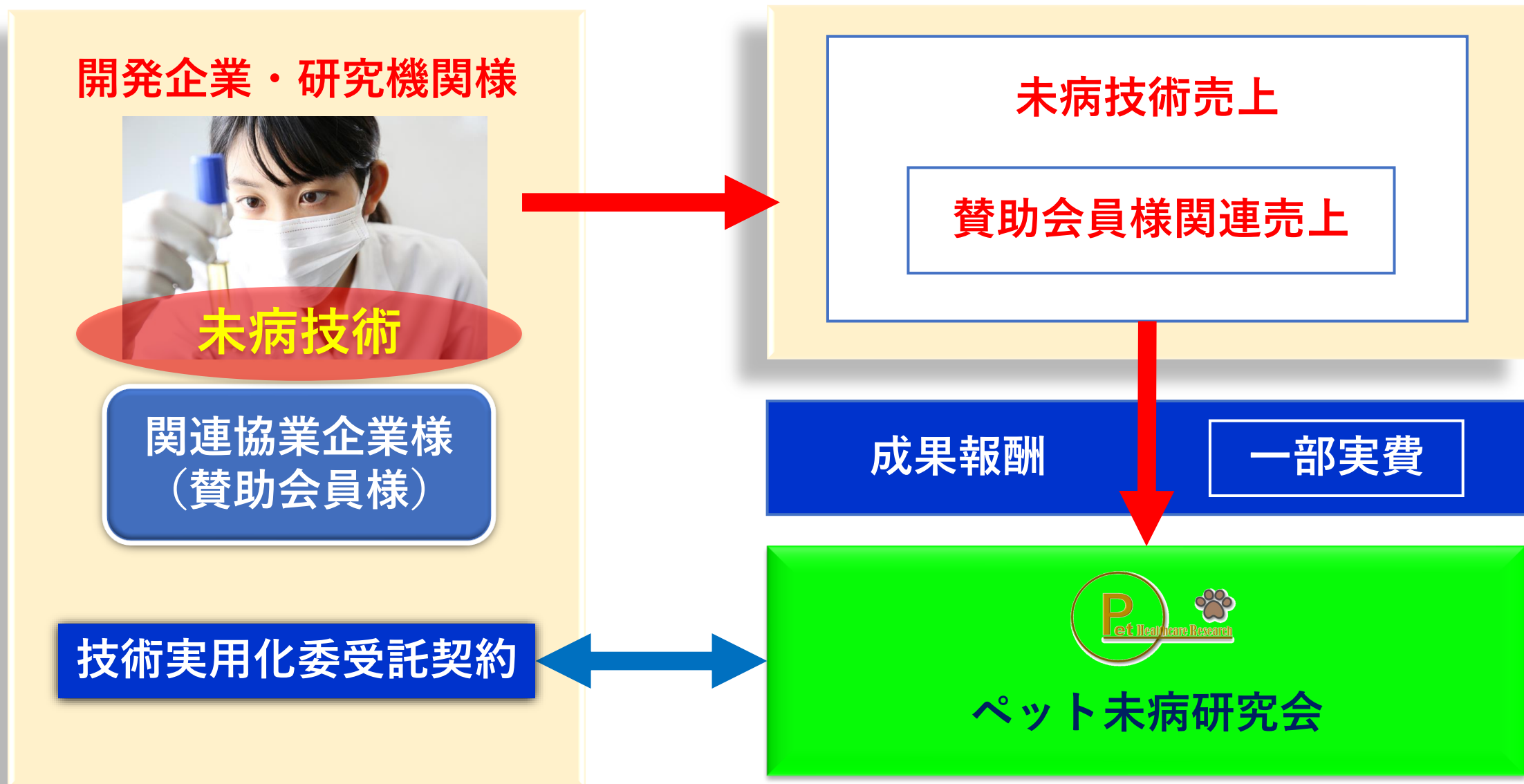
同意

飼主さん

研究参加



## 7. 請求形態：「成果に応じたご請求」



# 特別講演

1. 「あらためて考える～未病とは～」
  - ・三ツ池動物病院グループ 院長 五十嵐真一先生
2. 「ペットもアレルギーで悩んでいます」
  - ・麻布大学名誉教授
  - ・東京環境アレルギー研究所所長 阪口 雅弘先生



## 4. 特別講演①

### ご講演および質疑応答

「あらためて考える～未病とは～」

- ・ 三ツ池動物病院グループ 院長  
五十嵐眞一先生

一般社団法人ペット未病研究会理事



## 5. 特別講演②

### ご講演および質疑応答

「ペットもアレルギーで悩んでいます」

- ・ 麻布大学名誉教授、
- ・ 東京環境アレルギー研究所所長  
阪口 雅弘先生

一般社団法人ペット未病研究会理事

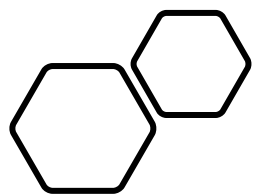


## 6. 閉会の辞

### ビデオでのご出演

・ 東京女子医科大学 名誉教授  
川島 眞先生

一般社団法人ペット未病研究会顧問



## 川島眞先生ご紹介



東京女子医科大学 名誉教授

東京薬科大学 客員教授

一般社団法人ウェルエイジング 総院長

特定非営利活動法人皮膚の健康研究機構 副理事長

### 【経歴】

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 昭和53年     | 東京大学医学部医学科卒業           |
| 昭和59年～61年 | パリ市パスツール研究所 乳頭腫ウイルス部留学 |
| 昭和61年     | 東京大学皮膚科講師              |
| 昭和62年     | 東京女子医科大学皮膚科講師          |
| 昭和63年     | 東京女子医科大学皮膚科助教授         |
| 平成4年      | 東京女子医科大学皮膚科教授          |

本日はご参加有難うございました。

二次会のご案内 16：00～



一般社団法人ペット未病研究会



## 1. 来賓ご挨拶

- ・ 国立感染研究所  
寄生動物部 主任研究官  
杉山 広先生

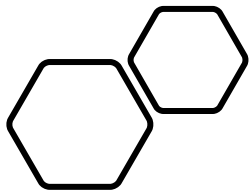




## 2. 顧問ご挨拶

- ・ 参議院議員 石井苗子先生  
（日本維新の会）

一般社団法人ペット未病研究会顧問



# 会場のご案内

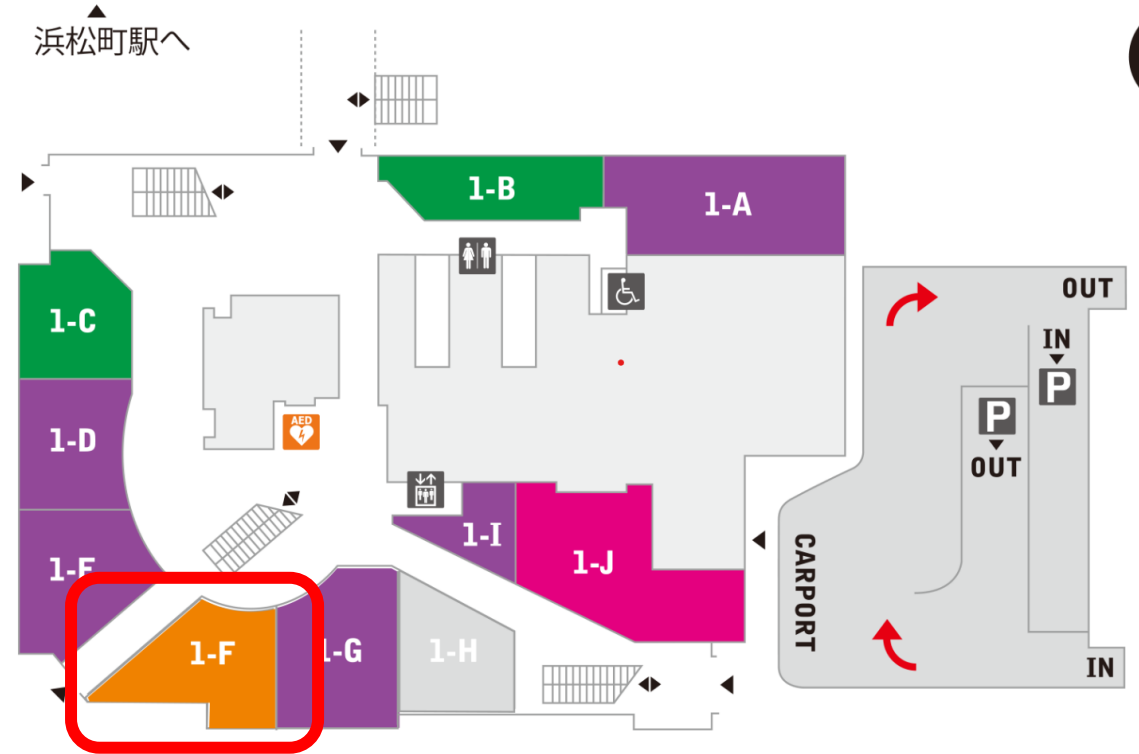
1-F

Royal Coconut Garden [タイ料理]



浜松町駅へ

1F



● Japanese dishes 和食

● European dishes 洋食

● Asian food・Ethnic food アジア・エスニック料理

